

## 高齢者及び障がい者の社会参加促進等に関する検討会及び部会の設置について

## (1) 高齢者及び障がい者の社会参加促進等に関する検討会について

## 1 目的

少子高齢化の進展を踏まえ、高齢者や障がい者が住み慣れた地域で、健康でいきいきと、その人らしく安心して暮らせる社会の実現を図るため、高齢者等の積極的な社会参加や健康づくりの促進について検討を行う外部有識者等を含めた検討会を設置する。

## 2 位置づけ

外部の幅広い意見の聴取・交換・懇談等を行う場として位置づけ、意見等については、制度見直しの参考として活用する。

## 3 検討事項

- 高齢者及び障がい者の社会促進に関すること
- 高齢者の健康づくり等に関すること
- ※併せて、熊本市優待証（さくらカード）制度のあり方についても検討

## 4 委員構成（12名 ※西恵美氏、干川隆氏も委員）

- 学識者（高齢福祉、障がい福祉、交通、地方行財政等）
- まちづくり関係の有識者
- 関係団体等（高齢福祉、障がい福祉、交通、地域団体等）
- 公募市民

## (2) 部会の設置について（仮称：社会参加促進検討部会）

## 1 目的

障がい者の社会参加促進やさくらカード制度に関し検討を行う部会を自立支援協議会内に期間限定で設置する。集約した意見は、「高齢者及び障がい者の社会参加促進等に関する検討会」にフィードバックし、障がい者団体等の意見を反映させる。

## 2 部会のメンバー（案）

- ・身体、知的、精神、難病、自閉症の団体代表、発達障害者支援センター、就労支援者

### 3 今後の進め方（案）

高齢者及び障がい者の社会参加促進等に関する検討会		部 会 (自立支援協議会内に期間限定で設置)	
H30.4.24	第1回	5月中	部会のメンバー選定
H30.5.30 予定	第2回	6月～8月	部会開催（複数回予定）
H30.7.28 予定	ワークショップ		
H30.8	第3回		
H30.9	第4回	9月～11月	検討会の結果報告等
H30.10	第5回 (一定の方向性を取りまとめ)		

部会で集約した意見を第3回検討会にフィードバック

#### 第1回高齢者及び障がい者の社会参加促進等に関する検討会 結果報告概要

(主な議題)

- 検討会の設置について
- 熊本市の高齢者と障がい者の現状及び将来推計
- 高齢者及び障がい者の社会参加促進について
- 熊本市優待証（さくらカード）制度について
- 検討会の今後の進め方について

(主な質問・意見)

- さくらカード（おでかけICカード）保有率が低い理由は何か。⇒主な要因として、自家用車を運転・利用のため、バス・電車に乗る機会が少ないなど。
- 障がい者の501回以上/年利用の割合が高い理由は何か（おでかけICカード）。⇒主な要因として、就労移行（継続）事業所等への通所利用など。
- 高齢者の地域活動への参加率が低い（特に男性）。きっかけづくりが課題。
- 障がい者、高齢者、地域の方との連携が必要ではないか。

※第2回検討会（5/30 予定）では、高齢者と障害者、別々に議論し内容としては、国等の調査結果を基に、障がい者の社会参加やさくらカード（おでかけICカード）の現状等を整理する予定。